

アクションプランのまとめ

～あるべき未来の宮代町の検討のテーマに基づいた意見交換より～

世代間交流をどう進めるか

- ・子ども、お年寄り食堂
- ・シニア起業と世代間交流を組合わせた事業
- ・高齢者による子どもの見守り、預かり
- ・学校、公園で見守り有償ボランティア
- ・元気なシニアによるコミュニティビジネス
- ・シルバー人材センターでの新たな事業展開

空家をまちづくりにどう活用するか

- ・遊休農地と空き家をセットで週末農業
- ・家作を改修してコミュニティカフェ
- ・空き家で体験居住
- ・民間主導で体験居住事業

賑わいのある商店街をつくるには

- ・高齢者の外出支援で商業活性化
- ・空き店舗に行政の出張所
- ・こだわりの商店の集積
- ・自宅兼店舗の分離支援動
- ・身内以外の事業承継（インターン受入れ）
- ・地域で求められる店舗を戦略的に誘致

子育てを地域で支えるためには

- ・山崎山で森のようちえん

農業の維持、発展に地域でできることは

- ・新しい村でキャンプとナイトZOO体験
- ・収穫、宿泊体験にシェフ料理のおもてなし
- ・元気な高齢者による農業支援
- ・新規就農者による観光農業
- ・農機具のシェアリングエコノミー

親しまれる公園にするためには

- ・ガーデニングやキャンプができる公園
- ・地域のニーズに合わせて活用できる公園
(移動販売車の乗り入れ等)

宮代町のブランド力をどうやって高めるか

- ・進修館を際立たせるまちづくり
- ・豊かな自然、人のつながりをPR
- ・動物公園との結びつきを強化

新たな「これぞ宮代」の種類になりそうなものは

- ・東京に一番近い田舎をPR
- ・田舎とおしゃれな町を融合
- ・すでにあるものを再発見する
- ・昭和の街並みを活かしたエコミュージアム

民間企業や大学がこんなことしたら町がよくなる

- ・大学と信用金庫、民間企業で起業支援
- ・大学、町、民間企業の連携の仕組み構築

まちづくりのために意欲的に活動する市民を生み出していくには

- ・地域での女性の活躍支援
- ・元気な高齢者の発掘
- ・市民団体にシニア向け「おかえりなさい」イベント
- ・町以外の主体による人材バンクの運営
- ・空家を活用した有償ボランティアタクシー
- ・民間組織による若手起業家発掘イベント
- ・主婦が都合つくときだけ開店する店
- ・週替わりオーナーの店舗
- ・点在する魅力ある店舗のつながる場づくり
- ・町民が繋がるカルチャー教室
- ・町が関わらない市民や民間主導の活動支援
- ・イベント、情報発信をバラバラにやらない連携